

ktk



CONTENTS

株主の皆様へ

TOPICS

■ ケイティケイグループ 上半期の取り組み

財務データ 要約

会社データ・株式の状況

株主メモ

ケイティケイ株式会社

株主通信

2022年 8月期 上半期

2021年8月21日 ▶ 2022年2月20日

証券コード：3035

ご挨拶

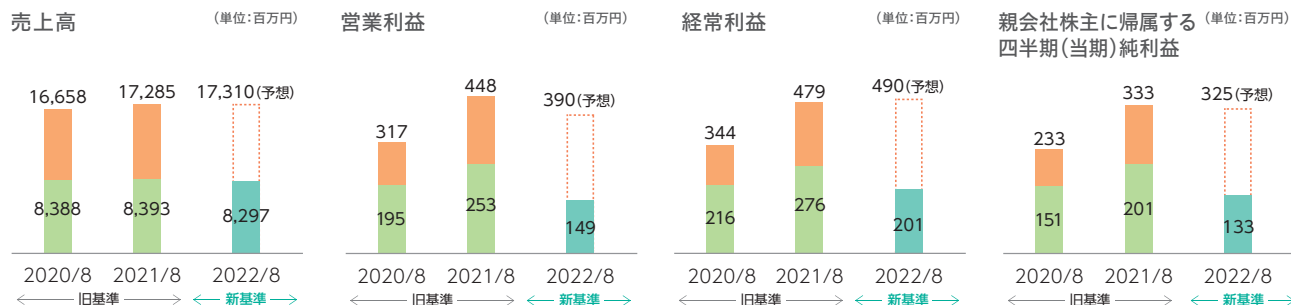
株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2022年8月期第2四半期連結累計期間（2021年8月21日～2022年2月20日）のケイティケイグループの決算が終了いたしましたので、ここにご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

ケイティケイ株式会社
代表取締役社長

青山英生



(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を2022年8月期の期首から適用しております。

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中で供給に一部制約があり 売上は微減、原材料の高騰により利益を圧迫

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が残る中で、依然として持ち直しの動きに弱さがみられ、先行き不透明な事業環境が続いております。

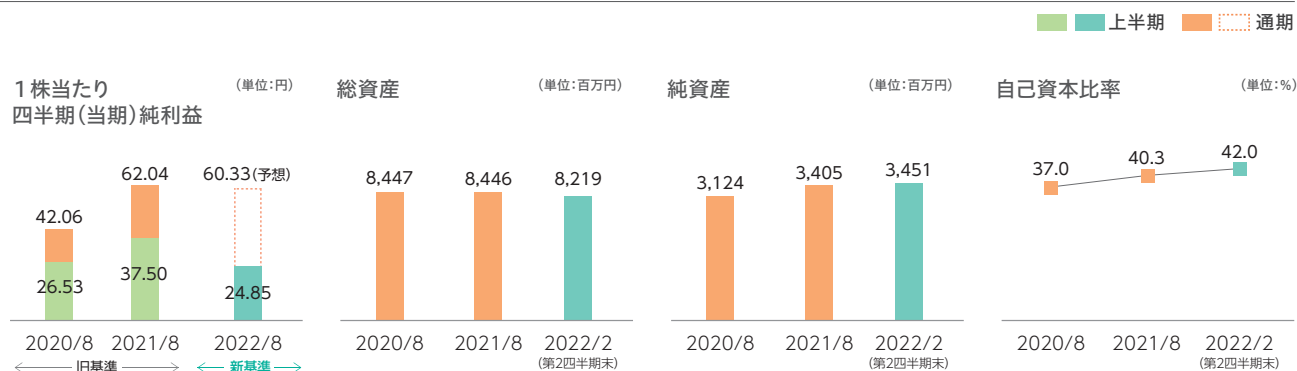
このような環境の中、当社グループはビジョンである「Change the office mirai」の実現と中長期の成長を目指して策定した中期経営計画「Growth Plan」の2024年8月期までの計画を達成すべく、サプライ事業を基盤事業、ITソリューション事業を成長事業と位置付け、グループ会社を挙げて重点施策を推進してまいりました。しかしながら、サプライ事業では抗原検査キットや除菌消臭液等の環境衛生商品の需要が高く順調に推移した一方で、海外に生産拠点を持つ一部メーカーにおいてロックダウン等による供給面の遅れが発生したほか、サステナブル商材として重点的に拡販を進めるリサイ

クル製品においては、原材料費の高騰が大きく影響しました。さらに、ITソリューション事業においても、DXの推進で関心の高まる業務の効率化や、テレワーク、Wi-Fi環境の構築、インターネットセキュリティ対策等のソリューションの提案に注力してまいりましたが、半導体不足の影響が継続しており、IT関連商品の供給に制約が出たことにより、厳しい状況で推移いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,297百万円（前年同四半期8,393百万円）、営業利益は149百万円（前年同四半期253百万円）、経常利益は201百万円（前年同四半期276百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は133百万円（前年同四半期201百万円）となりました。

今後も引き続き、中期経営計画「Growth Plan」に掲げる戦略を着実に取り組み、更なる売上、利益の向上に努めてまいります。

（注）「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を2022年8月期の期首から適用しており、2022年8月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。このため、対前年同四半期増減率は記載しておりません。



ケイティケイグループ 上半期の取り組み

サステナビリティへの取り組みや、成長事業として位置付けているITソリューション事業における活動の一部をご紹介します。

サステナビリティ基本方針とマテリアリティ

2020年発表のSDGs宣言に代わる新たな活動指針として「サステナビリティ基本方針」を策定するとともに、当社が今後も重点的に取り組むべき「サステナビリティ重要課題（マテリアリティ）」を特定いたしました。ケイティケイグループは、本方針に則り、事業活動を通じた社会課題の解決、並びに企業価値の向上と持続可能な社会の実現を目指して取り組んでまいります。

サステナビリティ 基本方針

ケイティケイは、事業活動と経営戦略の中心にSDGsの理念を据えて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

☑ケイティケイのサステナビリティ重点課題（マテリアリティ）



女性活躍への取り組み 柔軟性の高い職場づくりで、育休取得率・復職率100%



社員インタビュー

お客様総合受付センター
センター長 高須 悦子

Q 所属部署について

私の所属するお客様総合受付センターは、お客様からのお問い合わせ対応などの業務を行う部署です。女性社員のみで構成されており、メンバー6名のうち半数以上が育休取得経験者、かつ複数名のお子さんを待つ母親です。

Q 女性の働きやすさについて

当社は、直近3期連続で育休取得率・

復職率ともに100%です。これは、最長2年間の育児休業に加えて、育児短時間勤務を法定より長い期間取得可能な制度や、各地の営業所でも本社業務などを可能とするシステムによって実現されている柔軟な働き方の成果ではないでしょうか。近年では、在宅勤務や男性社員の育休取得なども導入されており、ますます性別に関わらず働きやすい職場づくりが進んでいます。また、

女性管理職の割合向上を目指した行動計画も策定され、「あいち女性輝きカンパニー」認証企業として、女性の活躍に向けた取り組みも積極的に進められています。さらに、こうした取り組みが社内報などで紹介されることにより、社員一人一人の「仕事と家庭の両立」への意識も時代に合わせて良い方向に変化してきていると感じます。

ITソリューション事業の拡大

1 オフィスのミライに必要なITソリューションのパッケージ化

オフィス（施設・店舗）を
まるごと無線化したい！

Wi-Fi環境は、ノートPCやタブレットの活用、オフィスの生産性向上や、顧客サービス向上など、あらゆる場所で需要が拡大しており、必要不可欠なインフラとなっています。

Solution1



設置場所の環境、利用シーンに合わせて最適な設備、施工方法をご提案します。

Solution2



あらゆる場所に最適な無線環境を提供し、オフィス環境のミライを実現しています。

テレワークやWEB会議環境
を構築したい！

新型コロナウイルス感染症の継続により、大企業で先行していた、テレワークやWEB会議を活用する中小企業が増えており、環境整備への投資が続いています。

Solution1



テレワークに必要なVPNなどのネットワーク環境、セキュリティ対策、モバイルPCなどセットで提供します。

Solution2



WEB会議に必要なスピーカー・マイクをはじめ、デジタルホワイトボード、個室スペースまで必要な環境を提供します。

怪しいメールが届いて心配
セキュリティ対策をしたい！

Emotet（エモテット）やランサムウェアなど、次々と新しいコンピュータウイルスが発生し、世界中に拡散しています。あらゆる業務にコンピュータを利用する現代において、情報資産を守ることが重要となっています。

Solution1



コンピュータウイルスに限らず、ネットワークやシステムなどお客様の職場環境を確認し、リスクを特定します。

Solution2



想定されるリスク、守る情報資産に合わせて最適なセキュリティ対策を実施し、お客様のミライを守ります。

2 グループ連携プラットフォームの構築

Platform1

ITソリューション事業をけん引するSBMソリューションを中心に『ITソリューション戦略会議』を設け、営業活動、人材育成、ナレッジ蓄積面でのグループ連携を図る活動を活発化。



Platform2

ケイティケイに『ITソリューション事業部』を新たに設置し、提案活動エリアを拡大。

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期末 2021年8月20日	当第2四半期末 2022年2月20日
資産の部		
流動資産	5,664	5,506
現金及び預金	2,648	2,220
受取手形及び売掛金	2,444	2,680
商品及び製品	444	450
仕掛品	—	1
原材料及び貯蔵品	78	98
その他	50	56
貸倒引当金	△1	△0
固定資産	2,782	2,713
有形固定資産	1,671	1,646
無形固定資産	96	98
投資その他の資産	1,013	968
資産合計	8,446	8,219
負債の部		
流動負債	4,566	4,271
支払手形及び買掛金	1,500	1,629
電子記録債務	1,580	1,124
短期借入金	876	1,054
未払法人税等	118	65
賞与引当金	105	77
役員賞与引当金	22	—
その他	362	320
固定負債	474	496
長期借入金	92	115
役員退職慰勞引当金	74	15
退職給付に係る負債	125	125
その他	182	239
負債合計	5,041	4,767
純資産の部		
株主資本	3,277	3,334
資本金	294	294
資本剰余金	663	655
利益剰余金	2,451	2,505
自己株式	△131	△121
その他の包括利益累計額	127	116
純資産合計	3,405	3,451
負債純資産合計	8,446	8,219

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前第2四半期累計 2020年8月21日～ 2021年2月20日	当第2四半期累計 2021年8月21日～ 2022年2月20日
売上高	8,393	8,297
売上原価	6,575	6,556
売上総利益	1,818	1,741
販売費及び一般管理費	1,564	1,591
営業利益	253	149
営業外収益	59	56
営業外費用	36	4
経常利益	276	201
特別利益	23	0
特別損失	—	0
税金等調整前四半期純利益	300	201
法人税等	98	68
四半期純利益	201	133
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	201	133

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	前第2四半期累計 2020年8月21日～ 2021年2月20日	当第2四半期累計 2021年8月21日～ 2022年2月20日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△260	△543
投資活動によるキャッシュ・フロー	△30	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△93	126
現金及び現金同等物の増減額	△384	△415
現金及び現金同等物の期首残高	2,350	2,285
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,965	1,869

会社概要

社名	ケイティケイ株式会社 ktk INC.
設立	1971(昭和46)年6月29日
資本金	2億9,467万円
本社所在地	名古屋市東区泉二丁目3番3号
従業員数(連結)	296名

(注) 従業員数は、就業人数であり、嘱託社員・派遣社員・パートタイマーの期中平均雇用人数142名は含んでおりません。

事業内容 リサイクル商品、OAサプライ商品、ITソリューション商品・サービス、オフィス関連商品の販売

グループ会社
株式会社青雲クラウン
SBMソリューション株式会社
株式会社キタブツ中部
株式会社エス・アンド・エス
株式会社イコリス

(注) 2022年3月31日付で株式会社イコリスの発行済株式全てを取得し、同社を完全子会社としております。

取締役

代表取締役社長	青山 英生
専務取締役	葛西 裕之
常務取締役	山吹 依生
取締役	武田 和重
取締役	武井 修
〈監査等委員〉	
取締役	赤羽 聡
社外取締役	脇之藪 修
社外取締役	鈴木 智洋

(注) 赤羽聡は、常勤の監査等委員であります。

株式の状況

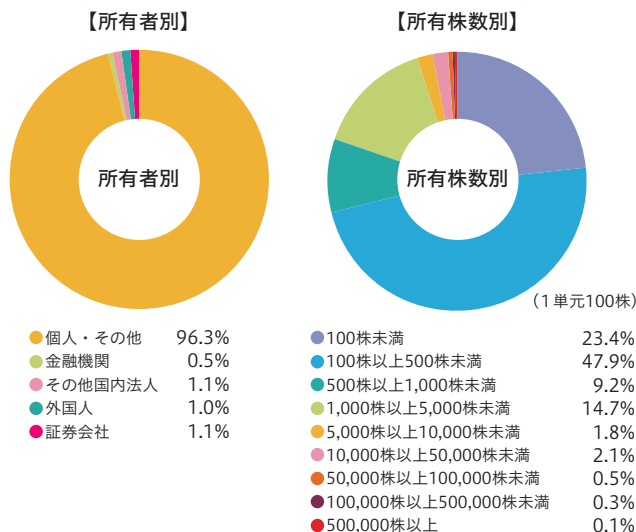
発行可能株式総数	12,000,000株
発行済株式総数	5,725,000株
株主数	2,225名

大株主 (上位10位)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
青雲堂株式会社	870,000	16.12
青山 英生	551,306	10.22
名古屋中小企業投資育成株式会社	399,000	7.39
川島 和之	230,000	4.26
青山 知広	170,000	3.15
青山 深雪	130,000	2.41
村木 文恵	108,000	2.00
厚東 和寿	100,000	1.85
いずも産業株式会社	83,100	1.54
株式会社三菱UFJ銀行	80,000	1.48
青山 智子	80,000	1.48
橋本 佳世	80,000	1.48

(注) 持株比率は、自己株式328,771株を控除して計算しております。

所有者別・所有株数別分布状況



事業年度	毎年8月21日から翌年8月20日まで
定時株主総会	毎年11月
剰余金の配当の基準日	期末配当 毎年8月20日 中間配当 毎年2月20日
単元株式数	100株
証券コード	3035
上場金融商品取引所	東京証券取引所スタンダード市場 名古屋証券取引所メイン市場
公告方法	電子公告 https://www.ktk.gr.jp/ ただし電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行います。

ホームページのご案内

当社では、IR 活動の一環として、ホームページの充実を図っております。

株主の皆様へは、よりスピーディーな情報提供を心掛け、決算情報や取引所への開示資料等を発表後速やかにホームページへ掲載しています。

他にも企業情報等を掲載しておりますので、皆様のアクセスをお待ちしています。

<https://www.ktk.gr.jp/>



▲トップページ

▲IR情報

▲メール配信

ご登録方法

- 1: [[IRメール配信登録に伴う個人情報取り扱いについて]をご確認の上、[同意する]をクリック。
- 2: ポップアップ画面にメールアドレスを入力。



住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株式事務の取扱

- 株主名簿管理人
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 特別口座の口座管理機関
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所
〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
- 郵便物送付先(電話照会先)
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル)

※取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

ケイティケイ 株式会社

〒461-0001 名古屋市東区泉二丁目3番3号

TEL. 052-931-1881 (代表)

FAX. 052-932-5459

<https://www.ktk.gr.jp/>



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

環境保全のため、
植物油インキを使用して
印刷しています。